

# 「浅間火山フォーラム 噴火した！浅間山と日本列島の活火山」

浅間火山フォーラムを開催します。

火山学、考古学のエキスパートが集結して浅間山と火山災害について語り、火山列島に生きる私たちのこれからの討議します。

フォーラムを通じて火山や火山防災について考えていきたいと思ひます。

## ■詳細情報

フォーラム名	浅間火山フォーラム「噴火した！浅間山と日本列島の活火山」
日時	令和4年9月18日（日）10：00～15：30
場所	小諸市民交流センター ステラホール
内容	<p>〈講演〉</p> <p>堤隆（明治大学黒曜石研究センター 客員研究員） 「絵図から読み解く天明3年：浅間山江戸時代の大噴火」</p> <p>関俊明（孀恋郷土資料館 館長） 「火山災害考古学が明らかにした天明の人びとの暮らし」</p> <p>〈特別講演〉</p> <p>荒牧重雄（東京大学地震研究所 名誉教授） 「噴火した！浅間山と日本列島の活火山」</p> <p>〈パネルディスカッション〉</p> <p>「浅間山 天明噴火から何が見えるか？」</p>
主催	明治大学黒曜石研究センター 佐久考古学会
共催	小諸市教育委員会
後援	東京大学地震研究所 日本大学地球科学科火山・岩石学研究室 信濃毎日新聞社 考古学研究所（株）アルカ
協力	気象庁浅間火山防災連絡事務所 （株）パレオ・ラボ
その他	定員70名 申込制（申込はGoogleフォームか電話を利用。）

## ■フォーラムに関する小諸市側の問い合わせ先

小諸市役所 文化財・生涯学習課 文化財・生涯学習係 担当：高橋陽一  
Tel.0267-22-1700（内線 2281） Eメール [gakushu@city.komoro.nagano.jp](mailto:gakushu@city.komoro.nagano.jp)

# 9.18日

10:00~15:30

小諸市民交流センター ステラホール

<https://enjoy-komoro.jp/introduce/a-66/>

新型コロナウイルスの影響で日程変更・中止になる場合があります

あらまき しげお  
講師 **荒牧重雄** 先生

1930 年生。東京大学名誉教授。山梨県富士山科学研究所名誉顧問。  
日本における火山学の第一人者で、「浅間火山の地質」で理学博士号。

天明三年(1783)の大噴火の降下軽石層(軽井沢)を観察する荒牧重雄先生(堤隆撮影)

# 噴火した! 浅間山と

浅間火山フォーラム

噴火絵図 特別展示

美斉津洋夫家蔵  
「浅間山夜分大焼之図」  
2022.9.10(土)~14(水)  
市立小諸図書館内



入場無料  
要申込

# 日本列島の活火山

● 10:00 ~ 10:45 (講演 01)

堤 隆 (明治大学黒耀石研究センター 客員研究員)  
「絵図から読み解く天明 3 年：  
浅間山江戸時代の大噴火」



堤 隆  
明治大学  
黒耀石研究センター  
客員研究員



関 俊明  
嬭恋郷土資料館  
館長

● 11:00 ~ 11:45 (講演 02)

関 俊明 (嬭恋郷土資料館 館長)  
「火山災害考古学が明らかにした  
天明の人びとの暮らし」

● (ランチタイム休憩)

浅間山噴火絵図ロビー特別展示 (解説: 堤 隆)

● 13:00 ~ 14:30 (特別講演)

荒牧 重雄 (東京大学地震研究所 名誉教授)  
「噴火した! 浅間山と日本列島の活火山」

● 14:45 ~ 15:30 (パネル ディスカッション)

「浅間山 天明噴火から何が見えるか?」  
パネリスト 荒牧 重雄 関 俊明  
ファシリテーター 堤 隆

お申し込みが必要です

Googleフォーム  
からお申し込みください  
(定員 70 名)



● お電話で(明治大学黒耀石研究センター)  
TEL : 0268-41-8815

主催 明治大学黒耀石研究センター 佐久考古学会 小諸市教育委員会

後援 東京大学地震研究所 日本大学地球科学科 火山・岩石学研究室 信濃毎日新聞社 考古学研究所 (株)アルカ

協力 気象庁浅間火山防災連絡事務所 (株)パレオ・ラボ

本事業は、日本学術振興会 科学研究費 基盤 (C) 研究代表者 堤 隆  
「浅間山南麓の火山災害考古学序論」(21K00960) の事業として実施されています。

浅間山1973年の噴火